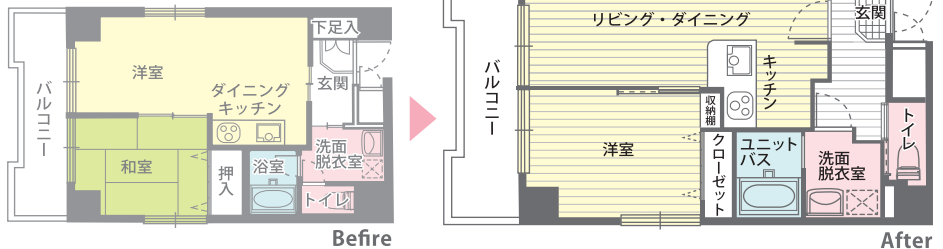


「古くなった自宅マンション、このままで売れるのかしら…」とお悩みの方へ。リフォームで、資産価値をアップ!

マンションを売却する際に、そのまま売るか、リフォームしてから売るのが、考えどころ。できるだけコストを掛けずに売却したいと考えがちですが、リフォームしてからの売却は、売る側買う側の双方にメリットがあります。マンション売却をお考えの方は、リフォームしてからの売却を考えてみてはいかがでしょうか。今回は、売却前リフォームでの成功例をご紹介します。

売却前リフォームのメリット

- ・住宅としての魅力がアップしているので買い手が付きやすい。
- ・買い手は、リフォームのコストが住宅ローンに組み込めるので返済計画が立てやすい。
- ・すぐに住めるので、仮住まいの必要が無いので住み替えコスト削減も。



Before

After

洋 室



Before



After

押し入れは、仕舞うものに合わせ高さを調整できる可動棚と収納力の高いクローゼットに変更。扉や建具もホワイト調で仕上げることで、実際のスペースより広々と感じます。

浴室・サニタリー



Before

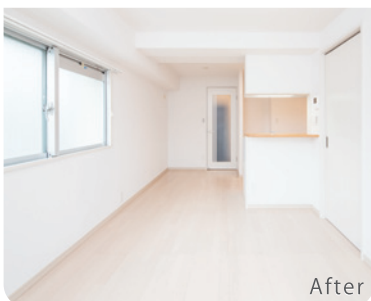


After

洗面室を通らなければ行けなかったトイレ位置を変更することで、洗濯物などもお客様の目に触れない場所に。動線の面でも使いやすく、家事もスムーズになります。

ドア・建具

古いマンションではよくある低いドア。頭上の空間が狭いと、居住スペースに圧迫感を感じさせてしまいます。そこで、ドアの高さを上げ、開放的で動きやすい空間にリフォーム。引き戸を開放すると洋室との一体感のある空間になります。また、住戸内のドアのデザインを合わせると、統一感のある落ち着いた空間になります。



After

リビング・ダイニング・キッチン



Before



After

古いマンションによくある狭いダイニング・キッチンは、リビングとの繋がりのある対面カウンタータイプのキッチンに。壁クロスやフローリング、建具もホワイト調で統一しました。

トイレ

リフォーム前は、トイレに行くにも毎回洗面所を通る必要があり、洗面所の人の気配も気になる落ち着かないスペースでした。リフォーム後は、洗面室との独立性を高めることで、ゆったりと落ち着いて過ごせる空間に。便器も最新型のものを使用することで、掃除もしやすいコンパクトで美しい空間に仕上がりました。



After

床のフルフラット化



Before



After

大規模リフォーム時にしかできないことを考えると、バリアフリー化はぜひ取り入れたいメニュー。吊り戸の採用で、敷居のないフラットな床を実現。室内でのつまずきを減らします。